

2017年5月20日発行 (34号 総会特集) 夕陽会広報部

4月24日例年通り香港園において、2017(平成29)年度の夕陽会定時総会が、会員53名出席のもとに開催された。昨年に比べ残念ながら参加者が減少した。それに先立つ4月17日に理事会が開催され、事前審議が行なわれた。理事会により議論された各議案は、総会において全て原案通り可決・承認された。

- 町会費値上げの2年目の効果と予算統制が機能し始めた結果、昨年度決算は少しプラスでめられた。また、今年度の予算も収支均衡を目指し、健全な計画であることの理解を深めた。
- 昨年提案され、意見募集をしていた子ども会規約についての再提案があり、原案通り承認された。
- 風の計測3か年計画(3か所)の、当初1年目の途中経過が報告された。

子ども会からの参加者は、大人5名・子ども6名・幼児4名とやはり少なかった。懇親会では大崎第一地区センター佐藤和彦所長をはじめ、新顔としてベストプロパティの村上祐介さん(小笠原さんは従来通り)、アマゾンジャパンの鈴木文さん(鈴木香織さんは従来通り)が紹介され、挨拶をいただいた。

そのほか、東急コミュニティの梶谷さん、さつきビルの柳原さんも参加され、町会の地域への広がりを実感した。防災・減災意識の向上、自助・互助の徹底のためにも、町会員の日頃の交流の必要性を改めて認識する総会・懇親会となった。

2017(平成29)年度 夕陽会定時総会議事録(要約)

開会挨拶：西会長(司会・進行：佐藤)

1. 2016年度活動につき、報告・承認
 - ①一般事業活動(椎野)
 - ②子ども会活動(洪)
2. 2016年度決算につき、会計塚田より報告・監事小川より監査報告、承認。(2頁参照)
3. 2017年度新理事メンバー候補および役員候補選出の一括提案・承認。(佐藤 3頁参照)
4. 2017年度活動につき、提案・承認。(椎野)
5. 2017年度予算につき、提案・承認。(塚田 2頁参照)
6. その他
 - ①子ども会規約の再提案(洪 30号p4参照)
 - ②夕陽ヶ丘街づくり協議会活動報告(七沢 3・4頁参照)
 - ③カトリック目黒教会聖アンセルモ聖堂 東京都選定歴史的建造物に選定(吉田 4頁参照)
 - ④「一人暮らし高齢者・高齢者世帯等の調査」協力依頼(柳沢民生委員 4頁参照)

閉会挨拶：杉野副会長(引き続き懇親会 司会・進行：椎野)

予算・決算報告

【収入の部】

項 目	2017年 (H29) 予算	2016 (H28) 年	
		決算	予算
町会費	1,440,000	1,444,900	1,500,000
補助金(区より)	530,000	534,050	540,000
雑収入(還付金)	30,000	29,508	30,000
受取利息	10	10	200
小 計	2,000,010	2,008,468	2,070,200
前年度繰越金	1,450,769	1,374,744	1,374,744
合 計	3,450,779	3,383,212	3,444,944

【支出の部】

項 目	2017年 (H29) 予算	2016 (H28) 年	
		決算	予算
人件費(謝金)	95,000	94,000	120,000
防災対策費	185,000	182,733	100,000
交通防犯対策費	300,000	299,159	350,000
地域環境保全費	10,000	2,480	10,000
青少年育成費	120,000	113,622	100,000
慶弔(敬老)費	80,000	65,372	80,000
諸寄付関係費	345,000	342,000	400,000
渉外費	140,000	136,956	150,000
会議費	280,000	275,552	300,000
修繕費	10,000	0	0
印刷費	340,000	335,311	370,000
通信費	60,000	60,000	60,000
事務費	15,000	12,428	10,000
雑費	15,000	12,830	20,000
小 計	1,995,000	1,932,443	2,070,000
次年度繰越金	1,455,779	1,450,769	1,374,944
合 計	3,450,779	3,383,212	3,444,944

■2016年度決算上のコメント

●収支7.6万円の黒字

2008年 アルコタワーアネックス建設を契機に、防災・防犯・街の美化など町会活動を活発化。以来、赤字決算を重ね防災積み立て金の取り崩しで対処。2年前には町会費の値上げをした。値上げ以降、予算統制を強めた結果、昨年は1.3万円の赤字に抑え込むことに成功。項目別には予算に比し凹凸はあるが、2年続けて収支バランスが安定してきたと言える。

●支出: 予算に対し14万円減

- > 防災対策費(8万円増): 訓練が実施され弁当が発生。消防関係・警察関係で予想以上の出費。
- > 交通防犯対策費(5万円減): 防犯カメラのリース料は1年フルに発生したが予想以上に削減。
- > 諸寄付関係費(6万円減): 熊本地震見舞金10万円が発生。日赤を含む3件を減額(30→15万円)。
- > その他、人件費・会議費・印刷費等の支出が予算を下回った。

●収入: 予算に対し6.2万円減

- > 未収金5万円発生。

■2017年度の予算について

●収入は固めに計上

- > 未収金5万円が回収できれば、予算以上の収入が期待できる。

●支出総額≤収入総額 方針のもと、昨年実績を参考に各項目に割り振った

- > 町会は黒字にすることが目的ではないので、収入増があれば子ども会関係に厚めの配慮をしたい。

■ 2017年度夕陽会理事・監事・役員

役職	氏名	役割・分担・備考
会長	西 春雄	
会長代行	椎野 開八郎	
副会長	中村 胤夫	総務
副会長	佐藤 至弘	広報
副会長	塚田 晴子	会計
副会長	七澤 基	環境
副会長	柳澤 浩一	防災
副会長	杉野 秀子	防犯
副会長	佐久間雅良	防犯
監事	小川 大助	青少年対策地区委員
監事	田中稀一郎	
理事	北村 孝志	
理事	細川 知子	子ども会
理事	高橋 和宏	防災 (新任)
理事	与倉 守英	青少年対策地区委員

役職	氏名	役割・分担・備考
理事	鴻田 次章	
理事	斉藤 雅之	
理事	小谷 和晴	
理事	石川 通敬	
理事	櫻井 智純	
理事	澤原 義明	
理事	磯部 日出夫	
理事	柳澤 雪子	民生委員
理事	今井 達郎	地区健康づくり推進委員
理事	金子 孝彦	
理事	洪 愛舜	子ども会(新任)
理事	マルコ・アントニオ・マルチネス	
理事	青山 正昭	会計補佐
理事	北條 明男	(新任)
理事	増井 修	(新任)

★夕陽ヶ丘街づくり協議会 報告

◎2016年度実績

支出 庶務費支出 : 約5万円 繰り越し : 約81万円
 事業費支出 : 約27万円 繰り越し : 約3,088万円

* 花と緑の支援3件

* 風速計を3か所に設置し、2月末より計測開始

◎2017年度計画

- ① 花と緑の事業継続
- ② 品川区へ声をかけ、風対策のコンサルを活用した有効策の検討

★あなたの風に対する感覚、いただけませんか？

主催：(株)風工学研究所 共同：東北大学植松研究室 協力：夕陽ヶ丘街づくり協議会

———— アンケートモニター追加募集中 ————

(株)風工学研究所の協力のもと、パークタワー目黒周辺および屋上に風速計7台、ドレメ通りに3台JR東急目黒ビル前に1台、合計11台で風を観測中です。

また、当地域の街並模型を作成して風洞実験中で、対策案の効果等をシミュレーションします一方、風速計や風洞実験では計れない風に対する感覚＝実際にその空間に生活している方々の感じ方が重要です。そのため、風に関するアンケートにご協力いただきたくお願い申し上げます。

※一定以上ご回答の方には謝礼もございます。

【アンケートへのご参加方法】以下の3つのうちいずれかの方法でご参加ください。

参加方法1：WEBサイトから

<http://wind-sunset.net/ques/>
 にアクセスください。

(ユーザー登録が
 必要です)



参加方法2：LINEから

QRコードより
 友達登録ください

LINE 友だち追加



参加方法3：アンケート用紙に記入

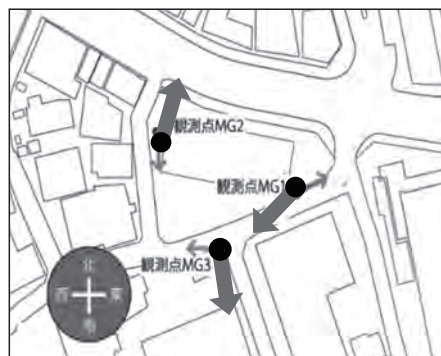
以下にお問い合わせください。
 (株)風工学研究所 担当：赤星
 TEL：03-3237-2811
 FAX：03-3237-2812
 Mail：sunset@wei.co.jp

●観測点および5m/s以上の風が吹く方向について

観測点は下図に示す3地点で、高さは地上約3m。平均風速5m/s以上の(不快な)風が吹く割合の大きい方向を矢印で示す。吹く割合が1番大きい方向を太線で、2番目に大きい方向を細線で表示。(2016.2~2017.1)

観測点MG2および観測点MG3は、住宅街や公園等の用途の風環境、あるいは低中層市街地に相当する風環境であった。すなわち住宅地として許容範囲内である。

観測点MG1は事務所街の用途の風環境、あるいは強風地域に相当し、厳しい風環境であった。すなわち住宅地としては許容限度を超えているといえる。



●「一人暮らし高齢者・高齢者世帯等調査」のご協力をお願い

品川区では、高齢者が在宅で安心して暮らせるように「一人暮らし高齢者・高齢者世帯等」の実態調査を平成29年4月から6月末まで実施しております。この調査の目的は、

- (1) 高齢者が居室内で倒れるなどの緊急事態が発生した場合に救出するため
- (2) 防犯・防災の周知などで、区が警察や消防などに情報を提供するため

対象者は、居住地の周囲500メートル以内に2親等以内の親族がいない高齢者

- (1) 75歳以上で、ひとり暮らしのかた
- (2) 75歳以上の人と70歳以上の人のみで生活している世帯

(* 近所に、子や孫、兄弟姉妹が住んでいない老人世帯)

調査期間中に民生委員が直接ご自宅にお伺いいたしますので、ご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。なお、この調査は任意ですがその趣旨をご理解いただき、できるだけ多くの方々のご賛同をいただければ幸いです。

問合わせ先: 品川区福祉計画課民生委員担当 電話5742-6708
(夕陽会地区担当民生委員 柳沢雪子)

東京都選定歴史的建造物 カトリック目黒教会 聖アンセルモ聖堂

所在地 東京都品川区上大崎4丁目
設計者 アントニン・レーモンド
建築年 昭和31年(1956)

戦後の荒廃が残るなか、創設者である宣教師ヒルデブランド神父は、この地に誇りある教会聖堂を持つべきと考え、日本現代建築の父ともいわれていたレーモンドに設計を依頼した。レーモンドは、壁と天井を折板構造にし建築資材を節約する一方、側壁のスリットからは祭壇に向け光線が入るというダイナミックかつ静寂を満たした聖堂を完成した。現在においても打放しコンクリートの技術力が称賛される作品。

(東京都の紹介文を要約: 佐藤至弘)

福島野菜市

掲示板で連絡しましたように、カトリック目黒教会における福島野菜市開催は、4月より第1日曜日から第3日曜日に変更になりました。

今後ともお引き立てのほどよろしくお願いいたします。 次回は **6月18日** です。

